



①男性を□、女性を○で表す。

②年長者及び男性を左に配置する。ただし、クライアント（本人）が女性の場合、女性を左に配置。

③本人は二重囲いにする（、）。

④年齢は記号の中に示す。



例) 男90歳 =  女85歳 = 



⑤生年月日は記号左上、死亡月日は右上に示す。

例) 1901年生まれで1991年に90歳で死亡した女性

01 91

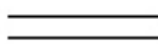



⑥死去は、記号に×をするか、黒く塗りつぶす（、）。

⑦婚姻は男女間を  （婚姻線、世帯線）で結び、子どもは婚姻線の下に、出生順に左から並べる。また、婚姻の解消は婚姻線（世帯線）に斜線（）を入れる。

⑧介護者には、主な介護者に主、補助者に副と記す。

⑨同居者は赤、又は点線にて囲む。

⑩密接な人間関係は  又は太線で、対立する間柄は  で結ぶこともある。

⑪通常は、本人を中心に3世代程を作成するが、本人が高齢者のときには、上位は省略することも多い（ケースにより判断する）。

⑫ペットも時として記すことがある（ただし、そのペットがクライアントのQOL等に非常に影響を与えている場合のみ）。

注 なお、ジェノグラムには、いくつかの表記法がありますので、表記法によって多少の違いがあります。